

赤十字は、 動いてる！

赤十字は、最前線に立つ人、それを背後で支える人、そして何よりも、活動を支えてくださる人、関わるすべてのみなさん一人ひとりと動き続けています。人間のいのちと健康、尊厳が守られる世界を信じて。これまでも。これからも、ずっと。



県民の皆さまへ

日頃より県民の皆さまには日本赤十字社の活動に対し、格別のご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

日本赤十字社では、世界191の国や地域に広がる赤十字・赤新月社のネットワークを生かし、国内外での災害救護、戦時救護活動をはじめ、医療事業や血液事業、健康安全に関する知識・技術の普及、ボランティアや次代を担う青少年の育成など多岐にわたる活動を実施してまいりました。また、近年は、防災・減災に関する講習会や資機材の整備強化を行い、災害に強い地域づくりに取り組んでいます。

これらの活動は、ご寄付やボランティア活動などの“困っている人を助けたい”という皆さまの利他的なお気持ちによって支えられております。今後も継続的な事業を展開するため、皆さまの温かく力強いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本赤十字社岐阜県支部長

赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただく

国内災害救護

高山・岐阜赤十字病院に計8班を常時編成

災害時に必要とされる救護業務を迅速に行うため、訓練や研修を通じた研鑽や人材育成の他、救援物資の整備や市町村への配備等を行い、有事の際には、いち早く被災地での活動が行えるように平時から体制を整えています。



▲詳細情報は
こちらから



避難所で活動する救護班(能登半島地震)

国際活動

今、危機に瀕している1億人の命をつなぐために

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界最大のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組みます。



▲詳細情報は
こちらから



夜明けを待ち被害の確認に向かうパレスチナ赤新月社のスタッフ

医療事業

健康の回復・維持や大切ないのちを救うため、地域のニーズに合った医療の提供に努めます。また、有事の際は、災害拠点病院として迅速な医療救護活動を行います。



高山赤十字病院



岐阜赤十字病院

災害への備え

いち早く被災者を支援できるよう、県内10カ所に救援物資備蓄倉庫を設置しているほか、県内市町村へ災害救護に必要な資機材等を整備しています。

<備蓄倉庫設置場所>



【救援物資】

毛布

緊急セット

安眠セット

ブルーシート

タオルケット

災害用移動炊飯器

テント

備蓄数	数量
毛布	7,250枚
緊急セット	1,211セット
安眠セット	1,539セット
ブルーシート	4,340枚
タオルケット	2,925枚
テント	364張
簡易テント	18張
災害用移動炊飯器	329台

(令和6年9月末現在)

【災害救援車両】

災害救護業務のほか、平時においても福祉など赤十字活動のため、県内全市町村に81台(令和6年9月末現在)の災害救援車両を配備しています。



赤十字ボランティア

「困っている、苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持つ方が、その思いを結集し、県内で様々な赤十字活動を行います。



▲詳細情報は
こちらから

<赤十字奉仕団>

地域奉仕団	42団	7,384人
青年奉仕団	2団	10人
特殊奉仕団	7団	155人

(令和6年3月末現在)



「活動資金」によって支えられています。

血液事業

病気の治療や手術などで輸血を必要とする人を救うため、献血を受け付け、24時間体制で安全な血液製剤を医療機関へ届けています。



(提供:岐阜県)

令和6年に岐阜県で開催された第60回献血運動推進全国大会

 **献血のご協力をお願いします!**

献血Webサービス「ラブラッド」では、献血の予約、事前問診回答、献血記録(血液検査)の確認ができます。



救急法等の講習

身近な人を救うため、とっさの手当や日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行っています。



▲詳細情報は
こちらから

青少年赤十字

岐阜県の小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校は加盟率100%

世界の平和と人道の実現のため、未来を担う子供たちが実践活動を通して、自らが「気づき、考え、実行する」力を育んでいます。



▲詳細情報は
こちらから



令和6年度 国際交流事業モンゴル派遣

＜青少年赤十字加盟校＞(令和6年3月末現在)

幼稚園等……………	62園	義務教育学校…	6校
小学校……………	351校	高等学校……………	48校
中学校……………	181校	特別支援学校…	23校

看護師等の教育

赤十字精神に基づき国際人道法や災害看護を学び、豊かな人間性と看護に関する幅広い知識・能力を備えた人材を育成します。



令和5年度日本赤十字社岐阜県支部決算報告

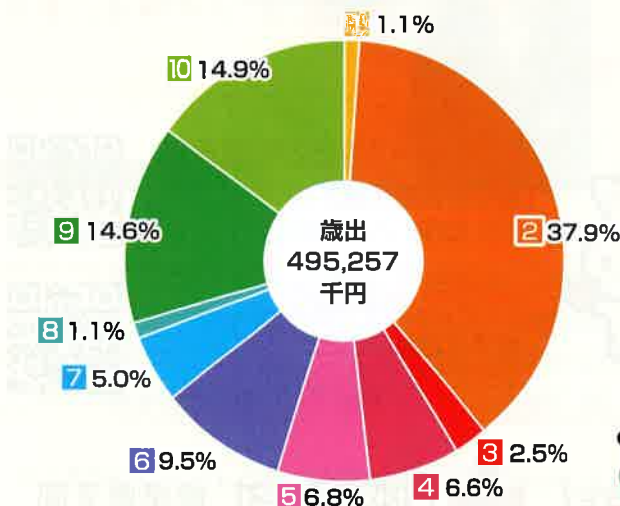
あたたかいご支援・ご協力ありがとうございます。

【歳入】

会費・寄付金収入	500,738千円
その他収入	8,572千円
前年度繰越金	56,939千円
合計	566,249千円

【歳出】

1 国際活動	5,418千円
2 災害救護や災害への備え	187,546千円
3 救急法等講習普及	12,491千円
4 赤十字奉仕団や青少年赤十字の活動	32,624千円
5 赤十字思想の普及等	33,583千円
6 市町村の赤十字活動	47,103千円
7 赤十字病院や血液センターの施設整備	24,650千円
8 救護看護師の養成	5,725千円
9 広域の赤十字活動	72,214千円
10 赤十字活動の運営管理	73,903千円
合計	495,257千円



※歳入歳出差引額70,992千円は令和6年度に繰り越しました。



2025 大阪・関西万博に「国際赤十字・赤新月運動館」を出展

「人間を救うのは、人間だ。～The Power of Humanity～」をコンセプトに、世界の人道危機、そこに立ち向かい、立ち上がる人々のヒューマンストーリーを通して赤十字の使命と人間のチカラを感じるパビリオンです。

赤十字活動資金のご協力方法

主に、自治会や町内会などを通じた協力をお願いしておりますが、その他の方法(口座振替・クレジットカード)でもご協力いただけます。

※国内災害義援金は、全額を被災地の自治体にお送りし、市区町村を通じて被災された方に届けられます。義援金が日本赤十字社の活動資金や事務経費に使われることは一切ありません。



▲詳細情報は
こちらから

遺産・相続財産などのご寄付

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。

日本赤十字社岐阜県支部では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産、お香典からのご寄付を承っております。

※パンフレットをご希望の方は日本赤十字社岐阜県支部までご連絡ください。



▲詳細情報は
こちらから

税制上の優遇措置

日本赤十字社に対して一定額以上の寄付(会費、寄付金)をいただいた場合は、税制上の優遇措置が受けられます。



▲詳細情報は
こちらから

活動資金に対する表彰

赤十字活動資金に多額のご協力をいただいた場合は、次のとおり表彰制度を設けております。

※ご意向を確認の上、個人、法人・団体に贈呈いたします。

日本赤十字社の表彰

- 銀色有功章** … 20万円以上50万円未満の活動資金へのご協力
- 金色有功章** … 50万円以上の活動資金へのご協力
- 社長感謝状** … 金色有功章受章後、50万円以上の活動資金へのご協力



銀色有功章
(個人・法人)



金色有功章
(法人)



金色有功章
(個人)

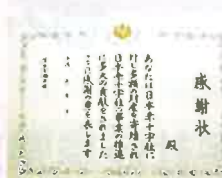
※寄付による表彰の他、ボランティア活動等の表彰もございます。

国の表彰

※同一寄付で、厚生労働大臣感謝状と紺綬褒章を同時に申請することはできません。

- 厚生労働大臣感謝状** … 同一年度内に 個人100万円以上、法人300万円以上の活動資金へのご協力
- 紺綬褒章** … 個人500万円以上、法人1,000万円以上の活動資金へのご協力

※分納の場合は、初回寄付の前に、予め分納のご意志をお伝えいただく必要があります。



厚生労働大臣感謝状



紺綬褒章



(個人のみ)

県内の赤十字施設



日本赤十字社岐阜県支部

岐阜市茜部中島2-9
TEL:058-272-3561



岐阜赤十字病院

岐阜市岩倉町3-36
TEL:058-231-2266



高山赤十字病院

高山市天満町3-11
TEL:0577-32-1111



岐阜県赤十字血液センター

岐阜市茜部中島2-10
TEL:058-272-6911



【お問合せ】



日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

又は、市町村役場・社会福祉協議会の日赤窓口へどうぞ